

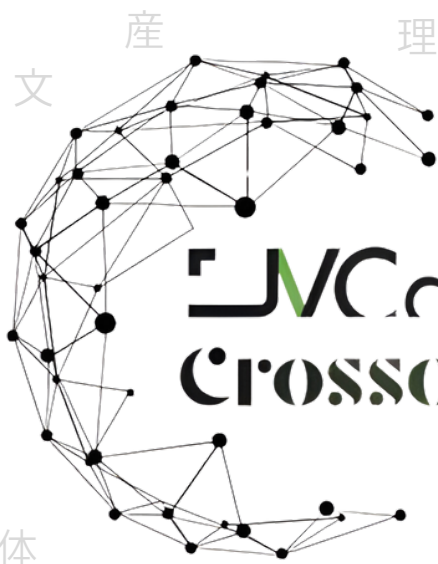
第1回

JVCampus

文部科学省補助事業

JV-Campus

クロスオーバーイノベーション



～持続化への挑戦とその社会実装～

JVCampus Crossover Innovation

2024年3月28日（木）

13:00-18:00

東京丸の内 3×3 Lab Future

東京都千代田区大手町1-1-2 大手門タワー・ENEOSビル1F

イベント概要

産業界、研究界、地方自治体を含む幅広いセクターが一堂に会し、文理体芸という分野を超えて、持続可能な社会の実現に向けた革新的なプロジェクトイニシアティブを共有する場です。専門分野や業界間の壁を取り払い、新たな視点とアプローチによるクロスオーバーイノベーションを実現するラーニングソサイエティを形成することを目的としています。

参加対象者：研究者、学生、企業の新規事業担当者、起業家、自治体職員、教育者など、課題を解決し持続可能な社会を実現したいと考えるすべての人々

参加方法：QRコードを読み込み、専用参加登録フォームから参加登録をしてください。

※先着80名限定のイベントとなります。お早めにお申し込み下さい。



JVCampus

オールジャパンで結成する“Japan Virtual Campus (JV-Campus)”プラットフォームは日本発のオンライングローバル教育プラットフォームです。日本の現実の様々な課題やユニークな取組みが、オンライングローバル教育コンテンツとして取り交わされ、国内外の様々な人々の関心を喚起し、新たな関係性を作り出していく。JV-Campusは、本プラットフォームを舞台とする学習者と教育者の新しい関係性が、日本の高等教育のさらなる国際化・教育をめぐる国際的な人流の活性化に寄与する未来に向けて、多様な試みを織り上げていきます。



クロスオーバーイノベーションとは

日本から世界へ、世界から日本へ。文理体芸、産官学民。垣根を超え、意志あるすべての人々が学びによって自らの領域を超え、複合的な課題解決の社会実装を連続的に生み出すクロスオーバーイノベーション。専門分野や業界間の壁を取り払い、新たな視点とアプローチで、JV-Campusはクロスオーバーイノベーションを実現するラーニングソサイエティの推進を志します。

スケジュール

- 13:00 - 13:10 : オープニング
 13:10 - 13:25 : 基調講演 クロスオーバーイノベーション
 13:25 - 13:40 : JV-Campus・企業BOXの展望
 大庭 良介 大学の国際化促進フォーラムJV-Campus運営委員会委員長 / 筑波大学JV-Campusプロジェクトリーダー
 13:40 - 14:20 : プロジェクト報告

アウトバウンド系プロジェクト Japan to Global

- ①株式会社ユーグレナ
執行役員 CTO鈴木 健吾氏
- ②兼松ソイテック株式会社
代表取締役 青山 雅寿氏

インバウンド系プロジェクト Japan Deep inside

- ③AGC株式会社
技術本部企画部協創推進グループ
マネージャー 中川 浩司氏
- ④BELLグループ milab株式会社
代表取締役社長 狩野 貴史氏

- 14:20 - 14:30 : 休憩
 14:30 - 15:30 : JV-Campusコンテンツ共有 (選定コンテンツ: 展示型事例紹介)

アウトバウンド系コンテンツ Japan to Global

- ①Japan グルテンフリー (岐阜)
- ②宇宙港チャレンジ (国東)

インバウンド系コンテンツ Japan Deep inside

- ③災害大国日本の復興 (うめきた)
- ④歴史・文化と学問と (太宰府)

- 15:30 - 15:45 : 休憩
 15:45 - 17:00 : 持続可能な社会を実現するための課題解決型ワークショップ
 17:00 - 18:00 : 「食で能登復興を」ネットワーキングイベント (立食形式 登録制)

実施場所：東京丸の内 3x3 Lab Future



電車によるアクセス

東京メトロ東西線・千代田線・半蔵門線・丸ノ内線・都営三田線
 「大手町駅」(C10出口)より徒歩約2分
 「大手町駅」(C6a出口)より大手町パークビル(地下)、ホトリア広場(地上)を通過して徒歩約4分
住所
 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-2 大手門タワー・ENEOSビル1階

主催 大学の国際化促進フォーラムJV-Campus運営委員会
 協力 一般社団法人丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツェリア協会)/3 x 3 Lab Future/読売新聞社/
 株式会社エムエスディ/株式会社ラーニング・イニシアティブ (順不同)